

当財団の主要活動である「自動車技術教育用教材の提供」につきまして、本年度の公募を開始しました。

自動車に関する技術教育を実施している高等学校を対象に、教育現場のニーズに沿った自動車技術教育用教材を提供しており、令和5年度までに提供した学校は累計で2,404校に達しています。

毎年14～18県の対象となる高等学校へご案内しており、対象校は3年に一度応募できる仕組みとなっています。

今年度は次の15府県が対象となっています。

青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

今年度提供する教材メニュー数は計29です。

新規教材として、クルマの電動化への理解促進を図るため「EVミニカート・キット」を設定しました。

車体の分解組立に加え、モーターの分解組立・プログラミングについて理解を深めることができます。これにより、自動車・機械系、電気・電子系の学科間で横断的に協力しながら、電気自動車について学んでもらうことを期待しています。

教材に関する詳細情報及び応募方法は、以下URLにてご案内しています。

<https://jaef.or.jp/industrial-book/>

尚、今年度公募対象となる学校長宛には、5/27（月）に本件のご案内及び関連書類等を発送しています。

---

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】

私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください（以下のいずれかの方法にてお願いします）。

1. 当メルマガに返信

2. SNSでのコメント、返信

ツイッター <https://twitter.com/jidousyakyoku>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>